



取付説明書 [VICS アンテナ用]

VICS内蔵車載用吸盤スタンド

品番: **CY-PTQC40VD**

適合機種: (2011年6月現在)

- ポータブルカーナビゲーション

CN-GP600FVD

CN-GPA600FVD

CN-SP605FVL

CN-GP700FVD

CN-SP707FVL

※詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 本説明書およびカーナビゲーションの説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- この説明書は大切に保管してください。

内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

VICS アンテナおよび取付部品一式

VICS アンテナ

コードクランパー



2.4 m

(1本)



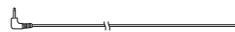
(7個)

パーキングブレーキ接続ケーブル式

パーキングブレーキ接続ケーブル

セルフロックコネクタ

取付説明書(本書)



1.9 m (1本)



(1個)



(1部)

- 本書に記載の寸法・質量はおおよその数値です。
- 本製品の仕様、外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

作業が困難な場合は、本機または車をお買い上げの販売店や最寄りのカーディーラーにお問い合わせください。
(作業工賃が発生した場合は、お客様のご負担となりますのでご了承ください。)

VICS アンテナ(ケーブルタイプ)

周波数範囲	76~90 MHz
出カインピーダンス	75 Ω
貼り付け場所	フロントガラス(車内側)
質量	30 g

パナソニック株式会社 オートモーティブシステムズ社

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地
お客様ご相談センター

- フリーダイヤル  0120-50-8729
受付 9:00~18:30/365日
※携帯電話・PHSからご利用になれます。

■上記電話番号がご利用いただけない場合 **0857-30-4578**

※通話料は、お客様のご負担となります。

- F A X* 045-938-1573
受付 9:00~18:30(土・日・祝日・当社休日を除く)
※通話料は、お客様のご負担となります。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

● 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

● お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

警告

 説明書に従って、正しく取り付けをする
火災や故障の原因になります。作業が困難な場合は、お買い上げの販売店(専門業者)へご依頼ください。

コード類は、運転を妨げないように引き回す
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因になります。

VICS アンテナは、保安基準の取付許容範囲に貼り付ける
視界不良による事故の原因になります。

 **視界や運転を妨げる場所*、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない**

交通事故やけがの原因になります。
*ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に本機のと取り付けと配線をしてしない

エアバッグ動作を妨げる場所に取り付け・配線すると、エアバッグシステムが正常に動作しない可能性があり、死亡事故の原因になります。

コードクランパーなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

 **分解や改造をしない**

特に、コードの被覆を切るのは、絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因になります。

分解禁止

注意

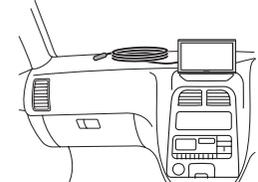
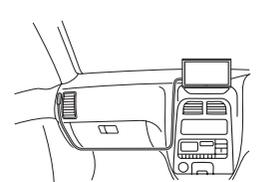
 **必ず、付属品や指定の部品を使用する**
機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因になります。
配線は専門技術者に依頼する
専門技術と経験が必要ですので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

 **コードを破損しない**
断線やショートによる火災や感電、故障の原因になります。

- 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。
- 車体やねじ、可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように引き回してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。

取り付け位置についてのお願い

- VICS アンテナのコーナーは、フロントガラスの左上または右上のコーナーに沿って取り付けてください。
- 下記のような場所へは絶対に配線しないでください。

ダッシュボードの上に置かない ✕	下に配線しない ✕	取付許容範囲外 ✕
受信感度が低下します。 	受信感度が低下します。 	車検不適合となります。 点検整備済ステッカー 

VICS アンテナを取り付ける前に

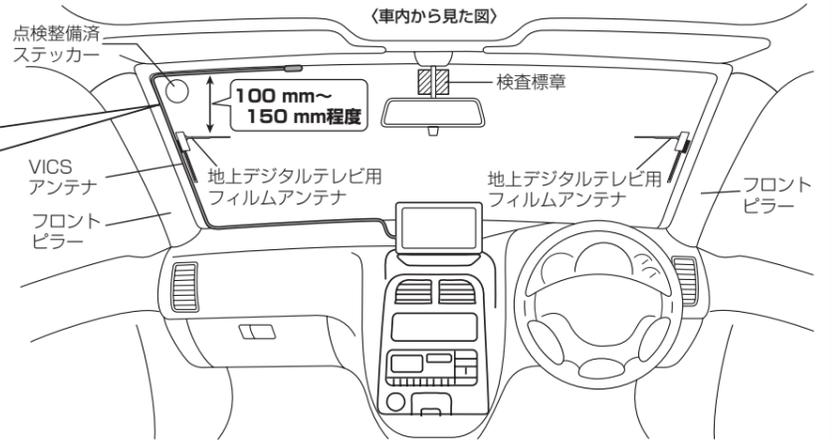
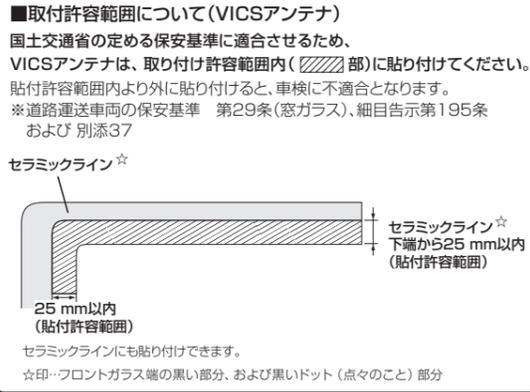
VICS アンテナをフロントガラスの左側または右側のどちらかに取り付けるか決めてください。フロントピラーに他の機器の配線(ETC など)がある場合、干渉により VICS アンテナの感度が劣化する可能性があるため、他の機器の配線と反対側に取り付けることをおすすめします。

- 車種によって、受信感度が極端に低下する場合があります。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 熱線反射ガラスや断熱ガラス、電波不透過ガラスなど電波を通さないガラスを使用している車種の場合には、受信感度が極端に低下します。お買い上げの販売店に確認してください。

- 必ずフロントガラスの指定の位置・寸法内に取り付けてください。
- 車検適合させるために、本書裏面の「■取付許容範囲について(VICS アンテナ)」および取り付け方法(裏面)をよくお読みの上、正しく取り付けてください。取付許容範囲をはみ出して取り付けした場合、車検不適合と判断され不合格になります。
- 本商品はフロントガラス専用です。それ以外の場所(リヤガラスなど)に取り付けると、受信感度が低下します。
- アンテナを折り曲げたり、傷を付けたりしないでください。断線等により受信感度が低下する場合があります。

取り付け完成概略図について

- VICSアンテナは左右どちら側でも貼り付け可能です。
- 車検適合させるため、また、性能を十分に発揮させるために、必ず下記の位置に貼り付けてください。
- 地上デジタルテレビ用フィルムアンテナを取り付けている場合、妨害を防ぐため、地上デジタルテレビ用フィルムアンテナからVICS外部アンテナを100 mm～150 mm程度(右記「車内から見た図」参照)離して取り付けしてください。
※100 mm～150 mm程度離れた位置に、貼り付けしてもVICSが受信しにくい場合は、反対側へ貼り付けてください。
- VICSアンテナは、点検整備済ステッカー・検査標章などと重ならないように取り付けしてください。
- VICSアンテナは、フロントガラスの車内側に取り付けてください。それ以外の場所には取り付けられません。
- フロントガラスに、すでに他のタイプのアンテナを取り付けている場合には、お買い上げの販売店にご相談ください。(指定の位置・寸法内に取り付けられない場合があります。)



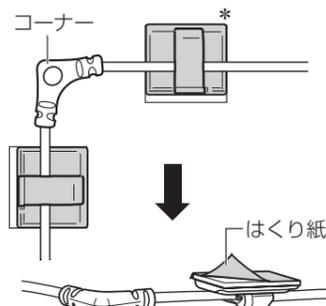
VICSアンテナの取り付けかた

- VICSアンテナをフロントガラスの左側または右側のどちらかに取り付けるか決めてください。フロントピラーに他の機器の配線(ETCなど)がある場合、干渉によりVICSアンテナの感度が劣化する可能性があります。そのため、他の機器の配線と反対側に取り付けることをおすすめします。
- 汚れ、曇り、水滴等がある場合は乾いた布できれいに拭き、乾燥させてから貼り付けてください。

- 1** VICSアンテナのコーナー近くコードクランパーを2ヶ所取り付け、はくり紙をはがす。
※コードクランパーは「カチッ」と音がするまで押さえてください。

お願い

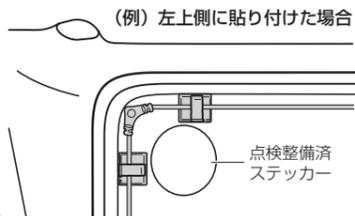
☆印…VICSアンテナをフロントガラス上側に貼り付ける際、コードクランパーのロック部分が下向きにならないように取り付けてください。コードクランパーが外れた時に、アンテナが落下し運転に支障をきたす原因となります。



- 2** フロントガラス左上または右上側のコーナーに合わせて貼り付ける。

お願い

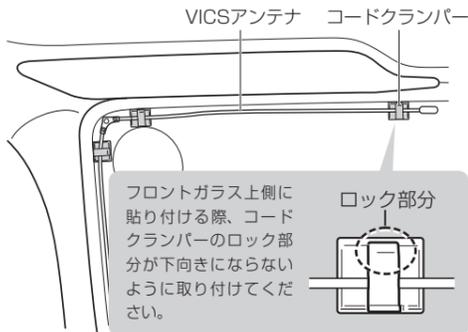
VICSアンテナは必ずフロントガラスに貼り付けてください。



- 3** VICSアンテナの先端近くコードクランパーを取り付け、はくり紙をはがし、貼り付ける。

お願い

VICSアンテナは、たるまないように貼り付けてください。

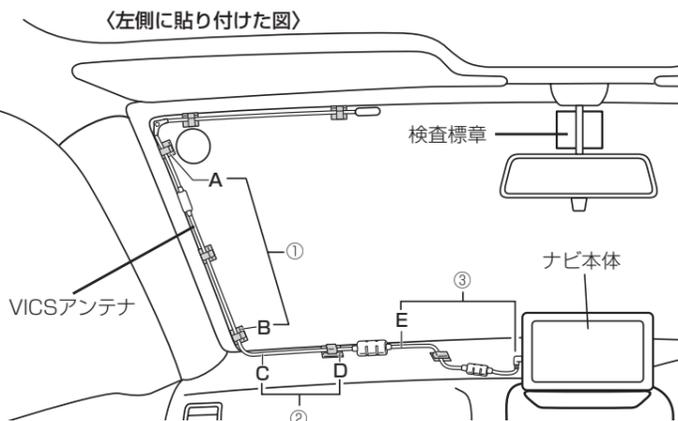


- 4** フロントガラス(左または右側)、ダッシュボード上のVICSアンテナにコードクランパーを取り付け、はくり紙をはがしフロントガラスまたはダッシュボードに貼り付ける。

- ① AからBまでは必ずフロントガラスにたるみがないように貼り付けてください。
- ② CからDまでは必ずダッシュボード上にたるみがないように貼り付けてください。
- ③ Eからナビ本体までの貼り付けは、お客様が取り付けやすい位置にクランパーを取り付けて貼り付けてください。

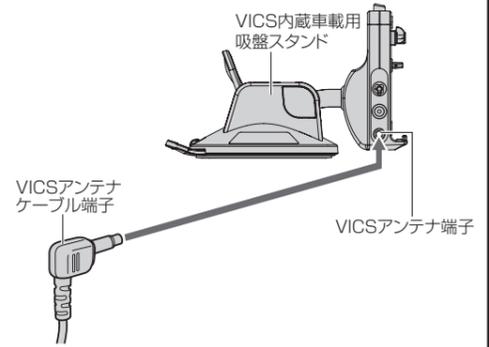
お願い

Eからナビ本体までの配線は、ナビ本体の上に乗せたり、ロッドアンテナに巻きついたりしないでください。GPSまたはテレビの受信感度が低下するおそれがあります。



- 5** VICSアンテナケーブル端子をナビ取付ステー側面のVICSアンテナ端子へ接続する。

※VICSアンテナの接続はVICS内蔵車載用吸盤スタンドを取り付け後、接続してください。
別紙 取付説明書 [スタンド用]

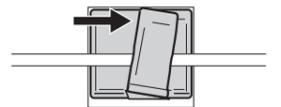


お願い

- アンテナケーブルの端子はショートさせないでください。
- 取り外す場合は、アンテナケーブルを引っばらないでください。
- 接続後ナビ本体の電源を入れたときにメッセージが表示された場合は、再度接続位置をご確認の上、接続してください。

コードクランパーの取り外しかた

コードクランパーを取り外すには、ロック部分を右方向へスライドさせて、ロック解除してください。



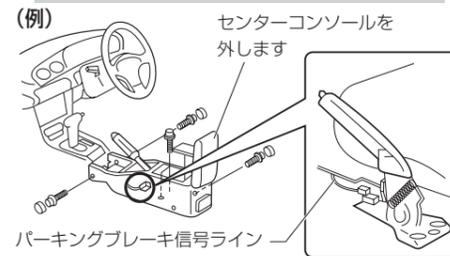
パーキングブレーキ接続ケーブルを接続する

お知らせ

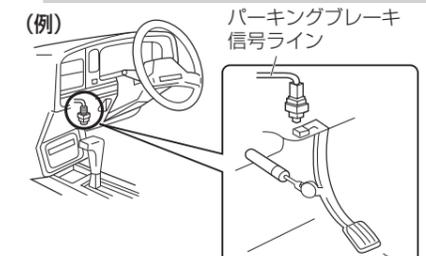
走行中(運転中)の操作は、前方不注意となり危険です。本機では、お客様の安全を守るため、走行中の操作を制限しています。パーキングブレーキ接続ケーブルを正しく接続していないと、停車中でも走行中と同様に操作が制限されます。

パーキングブレーキ信号ラインの位置を確認する

■ パーキングブレーキがフットブレーキの場合



■ パーキングブレーキがハンドブレーキの場合



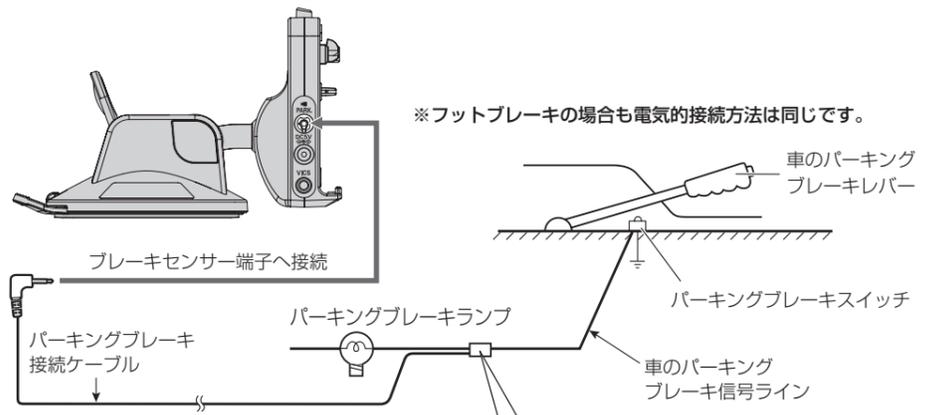
※車種によって異なります。詳しくは、お車をお買い上げの販売店または最寄りのカーディーラーにご相談ください。

接続する

※パーキングブレーキ接続ケーブルの接続は、VICS内蔵車載用吸盤スタンドを取り付け後、接続してください。
別紙 取付説明書 [スタンド用]

お願い

パーキングブレーキ接続ケーブルを接続するときは、パーキングブレーキをかけて、エンジンを切ってから行ってください。



パーキングブレーキをかけている時に、車体のアースにつながる配線に接続してください。

